



アドベンチャーワールド × 明光バス
 パンダ白浜 익스프레스 ～未来をツナグ Smileバス～
期間限定 大阪⇒アドベンチャーワールド 直行便を運行します



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）と明光バス株式会社が協働し、2019年6月22日（土）より運行を開始した全面フルラッピングバス「パンダ白浜 익스프레스 ～未来をツナグ Smileバス～」について、**2019年8月1日（木）～9月1日（日）の期間限定で、大阪駅・なんばOCATからアドベンチャーワールドへの直行便を運行します。**

【直行便運行内容】

- 期間：2019年8月1日（木）～2019年9月1日（日） 計32日間
- 時間：大阪駅JR高速バスターミナル 午前 7時30分発
 アドベンチャーワールド 午前10時39分着 計3時間09分

(詳細)

大阪駅JR高速BT	午前7時30分発 (始発)	⇐ JR大阪駅、阪急・阪神・大阪メトロ梅田駅
なんばOCAT	午前7時50分発	⇐ JR難波駅、近鉄大阪難波駅、大阪メトロなんば駅
アドベンチャーワールド	午前10時39分着	湯崎 午前10時55分着
エクシブ白浜	午前10時41分着	白浜バスセンター 午前10時59分着
南紀白浜空港	午前10時45分着	白浜栈橋 午前11時02分着
三段壁	午前10時51分着	古賀浦 午前11時04分着
千畳口	午前10時52分着	とれとれ市場(終点) 午前11時07分着
新湯崎	午前10時54分着	



※続行便（多客時の2台目）は「パンダ白浜エクスプレス ～未来をツナグ Smileバス～」以外の車両で運行します。

■白浜発⇒大阪駅・なんばOCAT行きについて

期間中、アドベンチャーワールド午後2時28分発の便は「パンダ白浜エクスプレス ～未来をツナグ Smileバス～」で運行いたします。

(詳細)

アドベンチャーワールド	午後2時28分発	(始発)
エクシブ白浜	30分発	
南紀白浜空港	34分発	(パークアンドバスライド駐車場あり)
三段壁	40分発	
千畳口	41分発	(グランパスSEA)
新湯崎	43分発	(SHIRAHAMA KEY TERRACE HOTEL SEAMORE)
湯崎	44分発	(白浜の宿 柳屋)
白浜バスセンター	48分発	(旅館むさし、白良荘グランドホテル)
白浜栈橋	51分発	(ホテル川久、白浜御苑)
古賀浦	53分発	(白浜彩潮楽、白浜古賀の井リゾート&スパ)
とれとれ市場	56分発	(とれとれヴィレッジ、パンダヴィレッジ)
滝内	午後3時00分発	(ホテルハーヴェスト南紀田辺)
つぶり坂	09分発	(紀伊田辺シティプラザホテル)
田辺駅前	21分発	
田辺市役所前	25分発	
芳養駅前	33分発	(パークアンドバスライド駐車場あり)
みなべ役場前	44分発	
印南SA	55分発	(阪和道 印南サービスエリア内、高速道路外入口あり)
なんばOCAT	午後6時06分着	⇒ JR難波駅、近鉄大阪難波駅、大阪メトロなんば駅
大阪駅JR高速BT	午後6時26分着	⇒ JR大阪駅、阪急・阪神・大阪メトロ梅田駅

※7月31日(水)のアドベンチャーワールド午前12時09分発 大阪駅JR高速バスターミナル着の便も「パンダ白浜エクスプレス ～未来をツナグ Smileバス～」を使用します。

※上記期間以外は、貸切運用や検査等により運用を公表する予定はございません。

■お願い

道路や各バス停等で撮影される場合は安全に十分注意してください。

- 車両：・全長：11.99m 全幅：2.49m 車高：3.54m 車両総重量15.5t
- ・高速バスとしてのお客様定員：42名 貸切バスとしてのお客様定員：52名
(正シート44席(運転席とガイド席を含む)、補助席10席)
 - ・ASV(先進安全自動車)として、「衝突被害軽減ブレーキ」「車線逸脱警報システム」などの安全装備搭載
 - ・トイレ付(車両左後部)、Free Wi-Fi装備(全席同時にアクセス可能)
 - ・各席に充電用コンセントを装備



アドベンチャーワールド

■車両特徴

①ワクワクするエクステリア ～生き生きとした動物たち～



前面



後面

左側面



右側面



②わくわくするインテリア～パンダとイルカと一緒に旅しよう～

全座席パンダ柄のシートヘッドカバーと窓に映る動物たちのシルエット、
リアウィンドウにはパンダ。トイレ扉にもイルカのラッピング。



←室内（パンダ）



車内後部（イルカ）→